

概要

ルーフドレイン (RD: Roof Drain) は、陸屋根やバルコニー (ベランダ、踊り場、廊下) などの雨水を集めてたて樋に流すための排水金具です。

ルーフドレインは、施工される防水材料と一体となって防水層を形成することにより、より優れた防水性能を発揮し円滑な排水を行うという防水にとっては大変重要な役割を果たしています。

そこで、ルーフドレイン廻りの完璧な雨仕舞のためには「使用場所」「防水材料の種類」「防水工法」等の使用条件に適合するルーフドレインを選定する必要があります。

DKCルーフドレインは、このような諸条件に適合するよう永年の現場直触の経験と技術を活かし研究・開発した製品です。

したがって、どのような条件にも即応できる豊富な機種を揃えておりますので、それぞれのニーズに合ったDKCルーフドレインをご採用くださいますようお願いいたします。

選定・施工・維持管理でのご注意

1. 防水の種類

ルーフドレインには、アスファルト防水 (改質アスファルトシート防水) 用・シート防水用・塗膜防水用・モルタル防水用がございます。仕様書・発注図をご確認の上、防水の種類に適合したルーフドレインをご選定ください。

※塗膜防水でも、複合塗膜防水・FRP防水等は、アスファルト防水用・シート防水用ドレインが必要となる場合があります。現場にてご相談ください。

2. 配管

ルーフドレインには、ねじ込み式と差込式がございます。それぞれに適合したルーフドレインをご選定ください。

※屋内配管において、差込式が原因で漏水事故が想定される場合はねじ込み式をご使用ください。

※配管が屋内を通る場合は、硬質塩化ビニル管は使用しないでください。

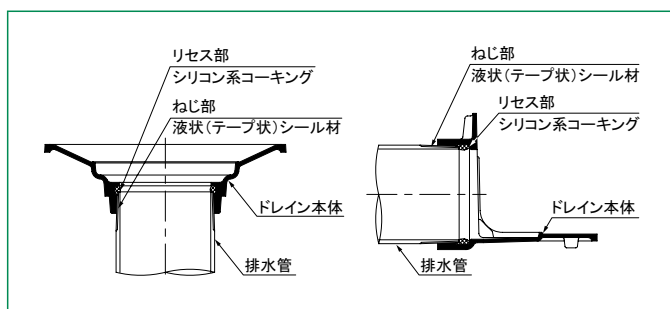
3. 取り付け

ルーフドレインは、所定の位置に確実に固定してください。

※ドレインつばの天端レベルを周辺コンクリート天端より、約30mm~50mm程下げて取り付けてください。

4. 排水管のねじ込み接続

ルーフドレイン本体と排水管は、水漏れがないよう確実に接続してください。



※ねじ部には液状 (テープ状) シール材を、またリセス部にはシリコン系コーキング材を塗布してください。

※排水管はパイプレンチ等を使用し確実に締め付けてください。

※ねじ込み後、端面からはみ出したシール材は取り除き、露出ねじ部には錆止めペイントを塗布してください。

5. 部品

防水層押え・ストレーナ等の部品は、所定の位置に確実に固定してください。

特に防水層押えは、均一かつ確実に締め付けてください。

6. 清掃

ストレーナは必ず付けてご使用ください。ごみ等が流れ込むと排水管の詰まりの原因となります。

また、機能確保のため定期的に清掃してください。

7. 塗装

铸铁製品は、塗装にキズがつくと錆が発生しやすくなりますので、取扱いにはご注意ください。

たて口排水 : 一般に「たて型ドレイン」

よこ口排水 : 一般に「よこ型ドレイン」と呼ばれています。